

病院だより 2月号

2026年2月1日 発行

昭和医科大学横浜市北部病院
通算 第212号

卷頭言 定年退職のご挨拶 ~『ONE TEAM』の精神を胸に~



＜麻酔科＞
信太 賢治 教授

長年勤めてまいりました昭和医科大学を定年退職することになりました。一重に皆様のご指導とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

私が麻酔科学の道に進み、昭和医科大学の門を叩いて以来、約40年の歳月が流れました。この間、麻酔科医として、そして一教員として、数えきれないほどの患者様や学生、同僚の皆様と出会い、多くの貴重な経験を積ませていただきました。

印象深いのは、2019年に昭和医科大学横浜市北部病院の麻酔科診療科長として着任し、「ONE TEAM」をスローガンに掲げて、科の運営と臨床、教育、研究に取り組んだ日々です。

前任の小坂先生が築き上げた強固なチームワークを引き継ぎ、若手医師の育成に注力できたことは、私にとって大きな喜びであり、誇りです。麻酔科は手術という極限の現場を支える要であり、その責任の重さを常に感じながらも、チーム全員が互いに支え合い、困難な症例に立ち向かう姿勢に、私自身も日々刺激を受けておりました。

大学病院という最先端の医療現場で、様々な症例に触れられた経験は、麻酔科医としての私の血肉となっています。また、後進の育成に携わる中で、彼らが成長していく姿を見ることは、何物にも代えがたい喜びでした。皆様と共に過ごした時間は、私の人生においてかけがえのない宝物です。

坂下病院長をはじめ、昭和医科大学横浜市北部病院の益々のご発展と、職員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



- P1 【卷頭言】定年退職のご挨拶
～『ONE TEAM』の精神を胸に～
- P2 【医学講座コーナー】手足口病について
—こどもに多い夏の感染症—
- P3 【医学講座コーナー】手足口病について
—こどもに多い夏の感染症—
- 【お知らせ】ワールドキャンサーデーを開催します。
- P4 【患者さんからのご意見・ご要望】【編集後記】

【医学講座コーナー】手足口病について -こどもに多い夏の感染症-

(小児科 岩久貴志 助教)

手足口病ってどんな病気？

手足口病は、主に乳幼児に多くみられるウイルスによる感染症です。毎年、初夏から夏にかけて流行し、保育園や幼稚園など集団生活の場で広がりやすい病気です。せきやくしゃみ、鼻水、便などを介してうつります。

どんな症状が出るの？

主な症状は、発熱、口の中、手のひらや足の裏にできる小さな発疹や水ぶくれと、それに伴う痛みです。熱は高くならないこともあります。元気そうに見えることがあります、口の中が痛くて食事や水分がとりにくくなる場合があります。

おうちで気をつけること

食事がとれないときは、無理をさせず、こまめに水分をとりましょう。冷たい飲み物や、のどごしの良い食べ物がおすすめです。脱水を防ぐためにも、少量ずつでも水分（電解質の入った経口補水液や味噌汁、スープ類がおすすめ）を続けて摂ることが大切です。

治療はどうするの？

手足口病は、ほとんどの場合、特別な治療をしなくても1週間ほどで自然に良くなります。熱や痛みが強いときには、症状を和らげるお薬を使うことがあります。ウイルスを直接やっつけるお薬はありません。十分な休養を心がけましょう。

こんなときは受診を

多くは軽く済みますが、注意が必要な場合もあります。

- ・ぐったりして元気がない
- ・頭痛や吐き気が続く
- ・何度も吐く
- ・呼びかけへの反応が鈍い
- ・けいれん発作

このような症状が見られるときは、
早めに医療機関を受診してください。
また、生後3ヶ月未満の赤ちゃんも
発熱その他の症状があればすぐに受
診しましょう。



うつさないために大切なこと

予防で最も大切なのは手洗いです。トイレの後やおむつ交換の後、食事の前には、石けんを使ってしっかり手を洗いましょう。発疹が治った後もしばらくは体の外にウイルスが出ることがあるため、症状が落ち着いた後も手洗いを続けることが大切です。

登園・登校はどうする？

手足口病には、はっきりとした登園・登校の決まりはありませんが、解熱し体調が回復してから登園・登校をしましょう。

さいごに

手足口病は多くの場合、自然に治る病気です。しかし心配な症状があるときはまずはかかりつけ医に相談をしましょう。

ワールドキャンサーデーを開催します

当院では、今年度初めて、ワールドキャンサーデーを開催します。

ワールドキャンサーデー（2月4日）とは、がんへの意識向上と予防・検出・治療への取り組みを促すために定められた記念日です。

期間中は、ライトアップやパネル等の展示、体験ブース、相談ブース、書籍コーナーなどを企画しています。

患者さんご本人だけでなく、ご家族、ご友人、気になる方など、どなたでもご自由にお越しください。

- ・ライトアップ期間：2月2日（月）～2月7日（土）
点灯時間：17時～21時
- ・展示・体験ブース：2月2日（月）・2月4日（水）・2月6日（金）
時 間：10時～15時
場 所：中央棟1階 ATM前
展示内容：がん患者さんからのメッセージ
体験内容：ケア帽子の体験、スキンケア・ネイルグッズの展示

がんと闘う患者さんの声を大募集しています！

あなたの声が誰かの希望となります。どんな小さい声も大切な力になります。

頂いたメッセージは展示コーナーに掲載する予定です。
右記のQRコードよりご応募頂けます。



患者さんからのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答
部屋の温度を変えても良いのでしょうか。大部屋なので気兼ねてしまい、寒い時には病室を出て過ごしています。	この度は寒い思いをさせてしまい申し訳ありません。病室内の温度調整をご希望の際は、ご遠慮なくお近くの病棟スタッフにお申し付けください。調整可能な範囲で対応させていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。 (回答部署：看護部)
外来で渡されるピンク色のファイルについている地図が分かりづらい。総合サポートセンター(100番)までの道順が分からず、ファイルを持ってウロウロしている人が多い。	この度は、検査説明用のピンク色のファイルの地図が分かりづらく、ご不便をおかけしましたことをお詫びいたします。いただきましたご指摘を踏まえ、当センターまでの道順をより分かりやすくご案内できるよう、地図の見直しを進めてまいります。 また、総合サポートセンター自体が奥まった場所に位置しているため、分かりにくい点があるかと思います。 そのため、入り口が一目で分かるよう、看板等の工夫にも取り組んでまいります。改善までにお時間をいただければ幸いです。貴重なご意見ありがとうございました。 (回答部署：総合サポートセンター)

編集後記

あっという間に今年も1ヶ月が過ぎて2月に入りましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。多くの皆様は寒いことが苦手な方が多いかと思います。そこで、寒いからこそできることをしてみてはいかがでしょうか。例えばスキー、スノーボード、スケートなどのスポーツはハードルが高いですかね？で、あるならば雪山に出向き雪景色の写真撮影などしても良いかもしれません。

蔵王の樹氷とか撮影しがいがあるかもしれません。または最近流行りのサウナなどいかがでしょうか。サウナ後の水風呂を寒空の中の外気浴にできるのは寒い時期ならではのことです。ちなみにサウナの本場フィンランドではサウナ後に全裸で雪に飛び込むことは当たり前です。後は鍋が美味しい季節でもありますね！どうですか？寒い時期でも色々楽しめそうですか？私は大好きなスキーに可能な限り行くつもりです。病気に罹りやすく怪我をしやすい季節もありますので、皆様、健康に気をつけてお過ごしください。

(整形外科 福田 悠甫 助教)

北部病院だより 第212号（2026年2月1日発行）
発行責任者 坂下 晃子（昭和医科大学横浜市北部病院長）
編集責任者 緒方 浩顕（広報委員会 委員長）
発行 昭和医科大学横浜市北部病院
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1
電話 045-949-7000(代表)
URL : <https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』をご覧いただけます。

